

令和4年度第2四半期

---

厚生年金保険給付組合積立金 管理及び運用実績の状況



全国市町村職員共済組合連合会  
National Federation of Mutual Aid Associations for Municipal Personnel

## 目次

・ 運用実績(概要).....	2
・ 市場環境.....	3
・ 資産構成割合.....	6
・ 運用利回り.....	8
・ 運用収益額.....	10
・ 資産額.....	12

(注) 資金運用に関する専門用語の解説については、当連合会ホームページ「資金運用関係情報」の「資金運用用語集」のページに掲載しています。

## 運用実績(概要)

運用利回り  
(第2四半期)

▲ 0.57% 修正総合収益率(時価)

運用収益額  
(第2四半期)

▲ 343億円 総合収益額(時価)

運用資産残高  
(第2四半期末)

5兆9,794億円 時価総額

年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。

総合収益額は、各期末時点での時価に基づくものであるため、評価損益を含んでおり、市場の動向によって変動するものであることに留意が必要です。

(注1) 第2四半期の収益率は期間率です。

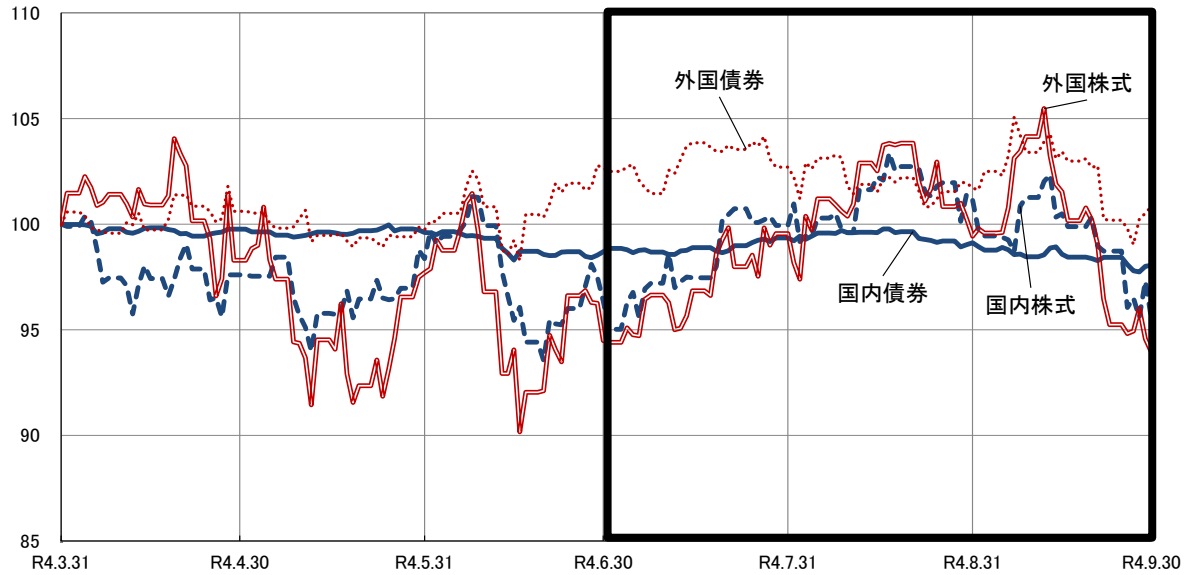
(注2) 収益率及び収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注3) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

市場環境①

○ベンチマーク収益率の推移(全体)

第2四半期の資産合計のベンチマーク収益率は、インフレ懸念が強まる中、FRB(米連邦準備制度理事会)の大幅な金融引き締め観測などを背景に内外債券・株式が下落したことから、▲0.89%となりました。



(注) 令和4年3月31日を100とする。

資産区分	ベンチマーク	収益率		
		第1四半期	第2四半期	年度通期
国内債券	NOMURA-BPI総合	▲1.30%	▲0.66%	▲1.95%
国内株式	TOPIX(配当込み)	▲3.65%	▲0.79%	▲4.41%
外国債券	FTSE世界国債(除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース)	2.66%	▲1.78%	0.83%
外国株式	MSCI ACWI ex. JAPAN(円ベース、配当込み)	▲5.51%	▲0.55%	▲6.03%
合計		▲1.96%	▲0.89%	▲2.84%

(注) 合計は各資産のベンチマーク収益率を基本ポートフォリオの資産構成割合で加重平均した収益率です。

(出所) Bloomberg

## 市場環境②

### 国内債券市場

10年国債利回りは、日銀が大規模な金融緩和政策を維持したことなどから、8月上旬に0.16%まで低下しました。その後、インフレ懸念からFRBによる大幅な金融引き締め観測が強まると米長期金利に連れて上昇基調となり、9月中旬に日銀の長期金利誘導目標上限の0.25%を付けました。日銀の連続指値オペにより残存10年以下の金利は抑えられた一方で、超長期ゾーンの金利は大きく上昇しました。第2四半期のベンチマーク収益率は▲0.66%となりました。

### 国内株式市場

国内株式は、8月中旬まで参議院選挙与党勝利やFRBの過度な金融引き締め観測の後退などから米国株式に連れて上昇基調となりました。その後、FRBがインフレ抑制を重視する姿勢を示したことで、下落に転じました。9月上旬に円安進行やコロナウイルス水際対策緩和期待などから一時上昇しましたが、大幅な金融引き締め観測などを背景とした米国株式の調整を受けて、再度下落する展開となりました。第2四半期のベンチマーク収益率は▲0.79%となりました。

### 外国債券市場

米国10年国債利回りは、8月初旬に低調な経済指標などから一時2.52%まで低下しました。その後、FRBパウエル議長が、景気安定よりもインフレ抑制を重視する姿勢を示したことなどから大幅な金融引き締め観測が強まり、9月下旬に4%近辺まで上昇する展開となりました。ドイツ10年国債利回りは、天然ガス価格高騰などでインフレ懸念が強い中、ECB（欧州中央銀行）の大幅金融引き締め観測などから上昇しました。為替は対ドルで円安、対ユーロでは円高となり、第2四半期のベンチマーク収益率は▲1.78%となりました。

### 外国株式市場

米国株式は、8月中旬までインフレピークアウト期待などから上昇基調で推移しました。その後、FRBがインフレ抑制を重視し、大幅な金融引き締め観測が強まると景気・企業業績の下振れ懸念から大きく下落しました。ドイツ株式は、8月中旬まで米国株式に連動して上昇基調で推移しましたが、ECBの大幅な金融引き締め観測や英国の大規模減税計画に伴うインフレ・財政悪化懸念などが影響して軟調な展開となりました。第2四半期のベンチマーク収益率は▲0.55%となりました。

#### ○ベンチマーク

国内債券：NOMURA-BPI総合 国内株式：TOPIX（配当込） 外国債券：FTSE世界国債（除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース） 外国株式：MSCI ACWI ex. JAPAN（円ベース、配当込み）

## 市場環境③

## ○市場指標

		令和4年3月末	令和4年6月末	令和4年7月末	令和4年8月末	令和4年9月末
国内債券	10年国債利回り (%)	0.21	0.23	0.18	0.22	0.24
国内株式	TOPIX配当込 (ポイント)	3,142.06	3,027.34	3,140.07	3,177.98	3,003.39
	日経平均株価 (円)	27,821.43	26,393.04	27,801.64	28,091.53	25,937.21
外国債券	米国10年国債利回り (%)	2.34	3.02	2.65	3.20	3.83
	ドイツ10年国債利回り (%)	0.55	1.34	0.82	1.54	2.11
外国株式	NYダウ (ドル)	34,678.35	30,775.43	32,845.13	31,510.43	28,725.51
	ナスダック (ポイント)	14,220.52	11,028.74	12,390.69	11,816.20	10,575.62
	ドイツDAX (ポイント)	14,414.75	12,783.77	13,484.05	12,834.96	12,114.36
	英国FTSE100 (ポイント)	7,515.68	7,169.28	7,423.43	7,284.15	6,893.81
外国為替	ドル/円 (円)	121.38	135.86	133.65	138.63	144.75
	ユーロ/円 (円)	135.05	142.03	136.28	139.39	141.80

(出所) Bloomberg

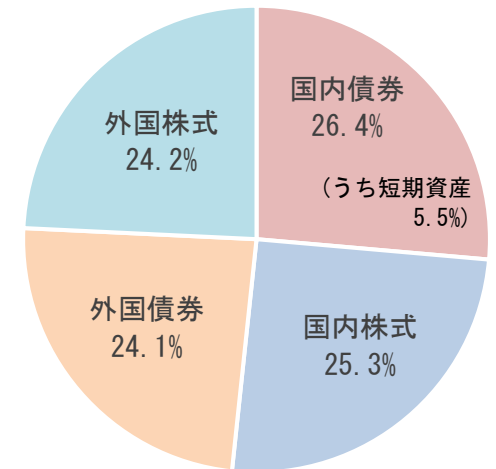
資産構成割合

資産ごとの構成割合は以下のとおりです。

(単位：%)

	令和3年度末	令和4年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末 (年度末)	
国内債券	26.8	23.3	26.4	—	—	25.0
うち短期資産	(6.8)	(1.7)	(5.5)	—	—	
国内株式	25.1	26.2	25.3	—	—	25.0
外国債券	22.1	25.0	24.1	—	—	25.0
外国株式	25.9	25.6	24.2	—	—	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	—	—	100.0

第2四半期末 資産構成割合



(注1) 基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±20%、国内株式±12%、外国債券±9%、外国株式±11%です。

(注2) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注3) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

(注4) オルタナティブ資産が積立金全体に占める割合は2.3% (上限5%) です。

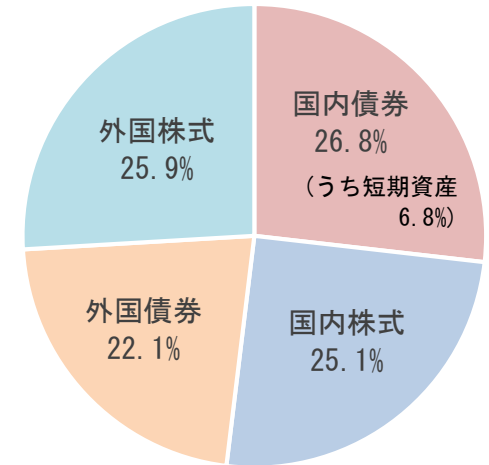
(注5) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考)令和3年度 資産構成割合

(単位：%)

	令和2年度末	令和3年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末 (年度末)	
国内債券	25.8	20.7	26.2	23.5	26.8	25.0
うち短期資産	(7.3)	(1.4)	(5.4)	(2.7)	(6.8)	
国内株式	25.9	27.0	26.6	26.2	25.1	25.0
外国債券	21.6	23.0	22.0	22.8	22.1	25.0
外国株式	26.7	29.2	25.3	27.5	25.9	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

令和3年度末 資産構成割合



(注1) 基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±20%、国内株式±12%、外国債券±9%、外国株式±11%です。

(注2) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注3) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

(注4) オルタナティブ資産が積立金全体に占める割合は1.6% (上限5%) です。



運用利回り

令和4年度第2四半期の修正総合収益率は、資産全体で▲0.57%となりました。

(単位：%)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	▲1.80	▲0.57	—	—	▲2.34
国内債券	▲1.14	▲0.64	—	—	▲1.76
うち短期資産	(0.00)	(0.00)	—	—	(0.00)
国内株式	▲3.67	▲0.38	—	—	▲4.02
外国債券	3.55	▲0.96	—	—	2.54
外国株式	▲5.19	▲0.30	—	—	▲5.48

(単位：%)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	1.56	1.32	—	—	2.87

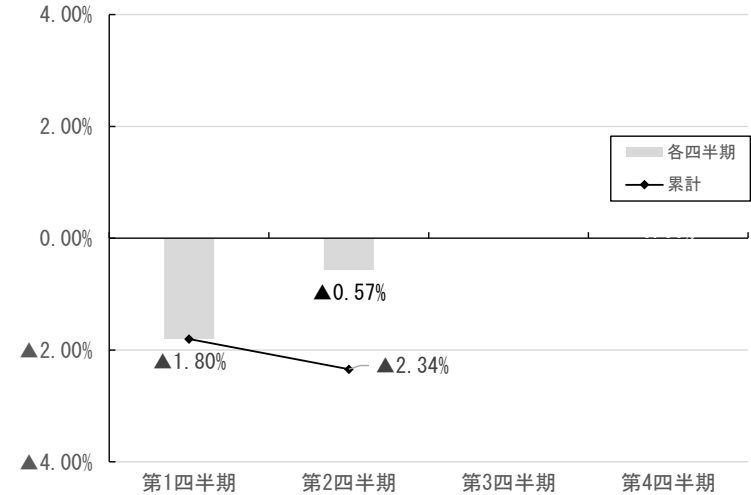
(注1) 各四半期の収益率は期間率です。

(注2) 「年度計」は令和4年度第2四半期までの収益率です。

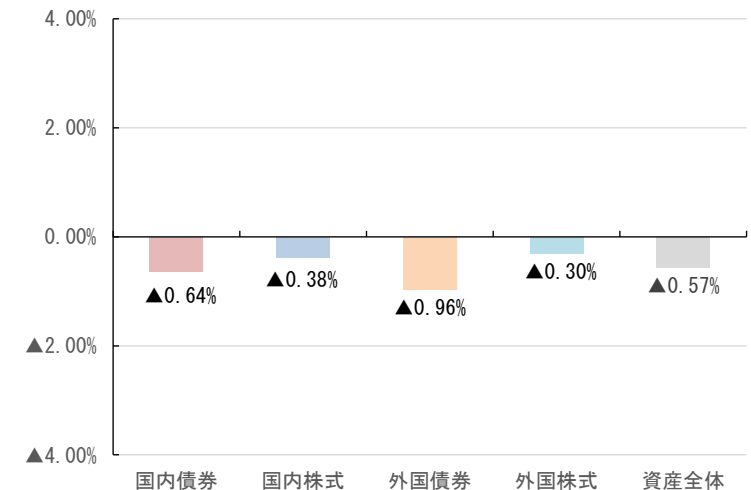
(注3) 修正総合収益率及び実現収益率は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

修正総合収益率の推移



第2四半期資産別 修正総合収益率



(参考) 令和3年度 運用利回り

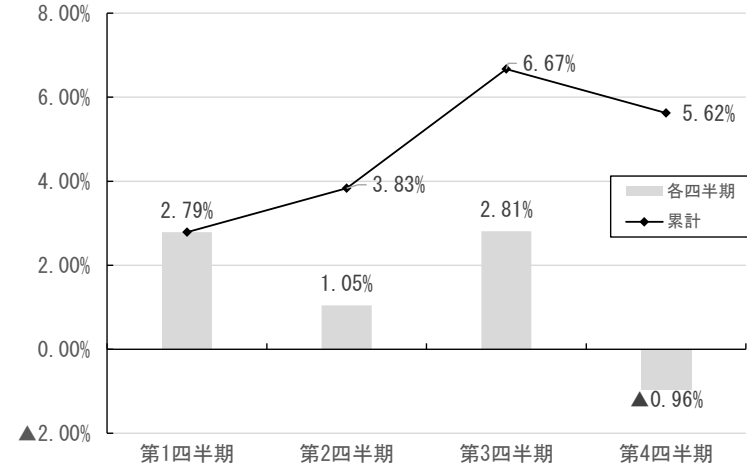
(単位：%)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	2.79	1.05	2.81	▲0.96	5.62
国内債券	0.41	0.06	▲0.04	▲1.25	▲0.96
うち短期資産	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)
国内株式	▲0.04	5.22	▲1.79	▲1.49	1.80
外国債券	1.76	▲0.63	2.84	▲0.66	3.27
外国株式	8.32	▲0.62	10.51	▲0.45	17.63

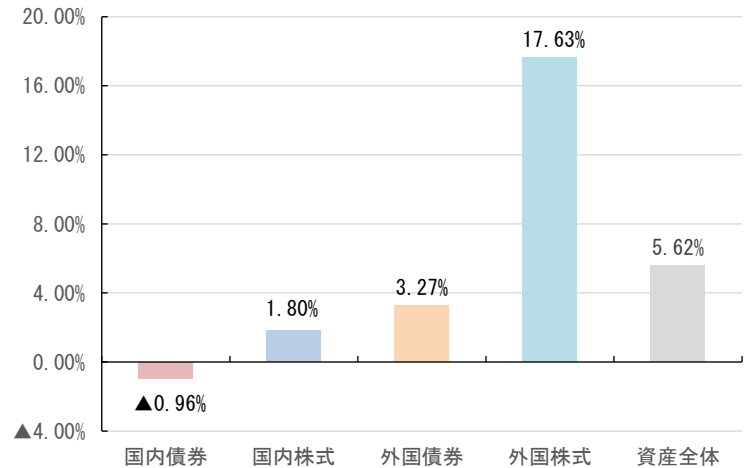
(単位：%)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	1.64	2.81	1.19	1.29	6.91

修正総合収益率の推移



資産別 修正総合収益率(年度累計)



(注1) 各四半期の収益率は期間率です。

(注2) 修正総合収益率及び実現収益率は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

運用収益額

令和4年度第2四半期の総合収益額は、資産全体で▲343億円となりました。

(単位：億円)

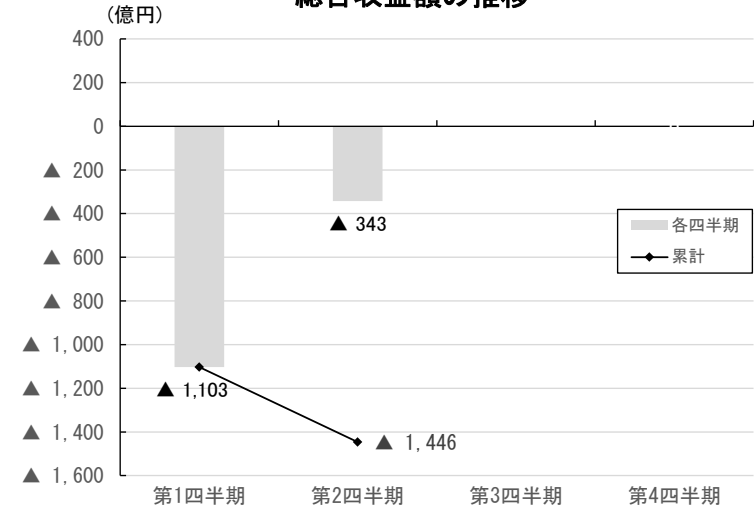
	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	▲1,103	▲343	—	—	▲1,446
国内債券	▲170	▲100	—	—	▲270
うち短期資産	(0)	(0)	—	—	(0)
国内株式	▲581	▲58	—	—	▲639
外国債券	499	▲140	—	—	358
外国株式	▲851	▲45	—	—	▲896

(単位：億円)

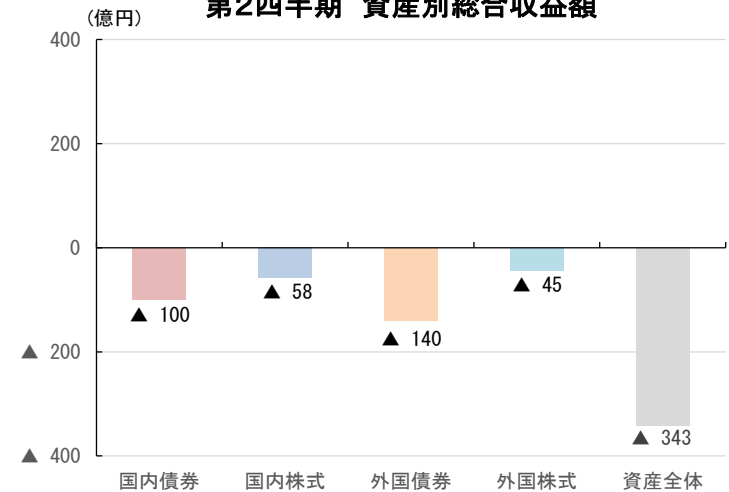
	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	764	658	—	—	1,422

- (注1) 「年度計」は令和4年度第2四半期までの収益額です。
- (注2) 総合収益額及び実現収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。
- (注3) 総合収益額は、実現収益額に時価評価による評価損益の増減を加味したものです。
- (注4) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。
- (注5) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
- (注6) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

総合収益額の推移



第2四半期 資産別総合収益額



(参考)令和3年度 運用収益額

(単位：億円)

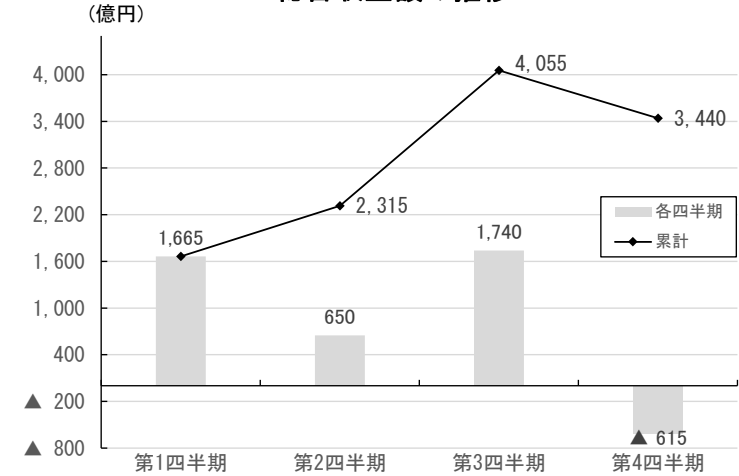
	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	1,665	650	1,740	▲615	3,440
国内債券	56	9	▲7	▲204	▲147
うち短期資産	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
国内株式	▲6	835	▲297	▲241	290
外国債券	237	▲87	390	▲94	446
外国株式	1,379	▲106	1,654	▲77	2,850

(単位：億円)

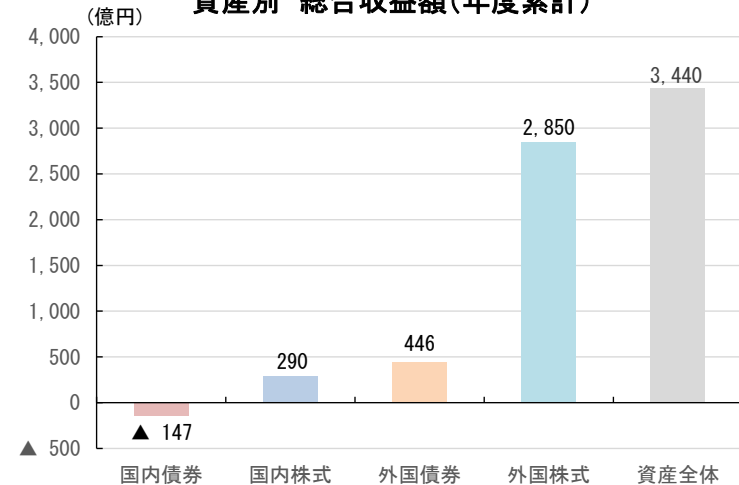
	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	783	1,375	587	646	3,391

- (注1) 総合収益額及び実現収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。  
 (注2) 総合収益額は、実現収益額に時価評価による評価損益の増減を加味したものです。  
 (注3) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。  
 (注4) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

総合収益額の推移



資産別 総合収益額(年度累計)



## 資産額

資産ごとの簿価、時価総額及び評価損益は以下のとおりです。

(単位：億円)

	令和3年度末			令和4年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			第4四半期末(年度末)		
	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益
国内債券	17,032	17,073	41	13,614	13,570	▲44	15,929	15,782	▲148	—	—	—	—	—	—
うち短期資産	(4,328)	(4,328)	(0)	(989)	(989)	(0)	(3,289)	(3,289)	(0)	—	—	—	—	—	—
国内株式	12,222	15,961	3,739	12,221	15,280	3,059	12,205	15,122	2,917	—	—	—	—	—	—
外国債券	13,464	14,074	610	13,531	14,571	1,040	13,642	14,395	753	—	—	—	—	—	—
外国株式	8,706	16,482	7,776	8,547	14,942	6,396	8,437	14,495	6,059	—	—	—	—	—	—
合計	51,424	63,590	12,167	47,912	58,364	10,452	50,213	59,794	9,581	—	—	—	—	—	—

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注2) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

(注3) 評価損益には、未収収益を含んでいます。

(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

## (参考)令和3年度 資産額

(単位：億円)

	令和2年度末			令和3年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			第4四半期末(年度末)		
	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益
国内債券	15,791	16,032	241	12,057	12,357	300	16,014	16,267	254	14,324	14,568	243	17,032	17,073	41
うち短期資産	(4,561)	(4,561)	(0)	(831)	(831)	(0)	(3,334)	(3,334)	(0)	(1,642)	(1,642)	(0)	(4,328)	(4,328)	(0)
国内株式	11,901	16,111	4,210	12,022	16,105	4,083	11,744	16,499	4,755	11,999	16,202	4,204	12,222	15,961	3,739
外国債券	12,895	13,435	540	12,963	13,718	754	13,071	13,658	588	13,273	14,147	874	13,464	14,074	610
外国株式	9,496	16,623	7,127	9,389	17,387	7,998	8,769	15,688	6,919	8,793	17,034	8,240	8,706	16,482	7,776
合計	50,083	62,201	12,118	46,432	59,567	13,135	49,597	62,113	12,515	48,389	61,951	13,561	51,424	63,590	12,167

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注2) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。